

第4回岩手県震災復興のための住宅モデルプラン公募要領

平成28年4月

1 趣旨

この要領は、東日本大震災及び津波からの住宅復興に係る被災者への情報提供を目的としてモデルプランを公募するための手続き等を定めたものです。このモデルプランは被災者への情報提供に資するほか、応募した事業者各自の営業活動にも活用することで、被災地の住宅再建促進を図ることを目的としています。

これまで3回の公募を行い、共同住宅等である小規模災害公営住宅・地域優良賃貸住宅と、戸建て住宅である低廉戸建住宅・岩手県地域型復興住宅及びいわて伝統住宅の5部門の情報提供を行ったが、今回は被災者からの問い合わせが多い**1,000万円以下の住宅**について、一般的な仕様による**低廉戸建住宅**及び長期優良住宅による**地域型復興住宅**を募集するものです。

2 実施概要

(1) 募集部門

部門名	応募条件	応募様式
低廉戸建住宅部門	・ 工事価格 1,000 万円以下	様式 1
岩手県地域型復興住宅部門	・ 工事価格 1,000 万円以下 ・ 長期優良住宅の性能を備えていること	様式 2
建設事例募集部門	・ 工事価格 1,000 万円以下 ・ 長期優良住宅タイプか否かを表示	様式 3

(2) 主催等

主催者：岩手県地域型復興住宅推進協議会

(3) モデルプラン要件

- ①建て方：戸建てとする。
- ②構造・階数：木造とする。
- ③面積：任意とする。
- ④性能：関係法令に準拠し、標準的な住宅性能を有すること。
- ⑤補助への対応：バリアフリー基準（等級3）を満たすこと。
- ⑥概算工事費：材料の規格化や構法の工夫等によりできるだけコスト削減を図ることで、1戸当たり1,000万円以下とすること。（消費税は別途）。

(4) 応募要件

- ①原則として、岩手県地域型復興住宅生産者グループ構成員であること。なお、新規登録は妨げない。
- ②過去1年に建築基準法、建築士法、建設業法等による処分を受けていないこと。
- ③暴力団または暴力団と密接な関係でないこと。
- ④その他主催者が不相当と認めるものでないこと（公表後に応募要件を満たさないことが発覚した場合は、公表を取り消すことがある）。

(5) 応募期間

平成28年4月20日（水）～平成28年5月20日（金）

(6) 要求図書等

- ①当部門用モデルプラン提案書（指定様式）1枚に、プランの概要、概算工事費、木材使用量、図面等を記載したもの。
- ②仕上表（A3版、様式任意）。

(7) 応募方法

指定様式等によりメール又はCDにて（一社）岩手県建築士事務所協会に提出下さい。

(8) 公表方法

- ①応募されたモデルプランは、小冊子に掲載し被災者に情報提供するなど広く普及を図る。
- ②応募者は、応募作品の公表に同意するものとする。

※地域住宅生産者グループの要件等、新規登録を希望する場合の詳細は

岩手県地域型復興住宅推進協議会事務局

（（一社）岩手県建築士事務所協会 TEL019-651-0781）まで問合せ下さい。

eメール：iwajk@estate.ocn.ne.jp